

WHAT'S NEW! Vol.02

ちんきやく らいとう
珍客来島!



おんみょういけ しゅうへん
3月3日に南島陰陽池の周辺で水草をついばんでいた、在りし日のコクガン

今

年の2月、南島の陰陽池で小型のガ
ンが発見されました。なんとシベリ
アの北極海沿岸で繁殖するコクガンで、今
回が小笠原で初記録となりました。日本に
は冬鳥として北海道の函館湾などに飛来し
ますが、数が少ないことから天然記念物に
指定されています。渡り鳥とはいえ、こん
な「北の旅人」が南島に現れたのですから、
「驚き」です。発見当初は長旅による負傷
か？片足を引きずって歩いていましたが、
陰陽池の水草をバクバク食べて・・・春に
はすっかり元気になっていました。しかし、
残念ながらこのコクガンはついに北の地へ
帰ることがありませんでした（7月16日、
南島で死んでいるコクガンが発見されまし
た）。自然の出来事とはいえ、シベリアか
ら南島へたどり着き、そこを離れようとせ
ずに、ついに死んでしまったコクガン。渡
りの不思議さを思わずにいられません。

5

月の終わり、「水産センターの向か
いの山にカッコウがいる!」、「ホト
トギスの声を聞いた」という連絡が入りま
した。カッコウやホトトギスは、夏鳥とし
て飛来し日本で繁殖する、本土の「夏

山」でなじみ深い鳥です。それが海に浮か
ぶ小笠原（島）にきた!? 探し続けると
3日目に清瀬の交差点の近くで、ホトトギ
スの「トッキョキョヨ・・・」という鳴き声
が聞こえて、姿も見るようになりました。
さらに翌日（6月3日）には、ははじま丸
船客待合所の反対側の斜面でついにカッコ
ウの鳴き声を聞くことができました。海の
すぐ近くで聞くことができました。海の
いましたが、たしかに「カッコウ、カッコ
ウ」と鳴いているのです。

その後、6月半ば頃までは、鳴き声を聞
くことができませんでした。父島へは旅の途中で
立ち寄ったのでしょうか？ 実はカッコウ
やホトトギスは過去にも小笠原で目撃され
た記録がありますが、やはりまれな出来事
です。

は

